

事業所名：	ひまわりキッズつばみ	支援プログラム		作成日	2026年 3月 31日
事業所理念	1.子どもたちの笑顔があふれ、安心して過ごせる居場所となる。 2.「あなただけを見つめている」をモットーに子どもたち一人一人と向き合います。 3.様々な経験を通して、可能性を広げ、自分らしさを見つけます。 4.子どもの支援だけではなく、家族が抱える問題や悩みを共にサポートしていきます。				
支援方針	<ul style="list-style-type: none"> ・良いところを伸ばし、子供の成長に寄り添い、共に歩んでいきます。 ・子供の可能性を決めつけず、自分らしく表現できるように支援します。 ・特性や発達段階を理解し否定することなく、個にあわせた支援内容を考え続けます。 ・実践的な経験や活動を通じて、自立・生きる力を目指していきます。 ・学校、将来、社会など家族が抱えている問題や悩みを共に考えサポートしていきます。 				
営業時間	〈放課後〉 13:00～19:00		送迎実施の有無	あり・なし	
	〈学校休業日〉 10:00～16:00				
5領域		主なプログラム名	支援内容		
本人支援	〈健康・生活〉 日常生活に必要な健康管理や生活スキル向上の 為の支援	生活訓練(生活スキル)	家事や身だしなみなど自立した生活を送るために必要な基礎的なスキルを身に付けます。		
		食事会	安全に食事を摂取できるように、食事のベースや食べやすいように誘導や見守りを行います。		
		トイレトレーニング	自立して排泄が出来るようにマンツーマンで指導、排泄のコントロール（時間で誘導）を行います。		
	〈運動・感覚〉 身体を動かすことや感覚の発達を促す活動	キッズヨガ	児童の能力に合わせて様々なポーズをすることで普段使わない筋肉を動かし、体幹を鍛える。		
		リトミック	集団での合唱や、様々な楽器を使った合奏、音楽に合わせて身体も動かし、音楽を身体全身で楽しむ。		
		体育館遊び	民間の体育館を使用し、ドッジボールやバスケットなどをみんなで楽しみながら体力作り。		
	〈認知・行動〉 認知能力や行動の理解を深める為の支援	生活訓練(買い物)	事業所内で買い物シミュレーションや、店舗にて選択から購入までの一連のフローを経験することができます。		
		製作	季節に合った製作に対して児童のイメージを形にする楽しみを感じたり、手先機能の訓練を行う。		
		調理	作業工程(分量を計る、混ぜる、分ける)を自身がを行い、調理を体験する。		
	〈言語・コミュニケーション〉 言語能力やコミュニケーションスキルの向上を 目指す支援	生活訓練(SST)	様々な場面を想定した適切な行動や言動をシミュレーション形式で学ぶ。		
		レクリエーション	チーム内で意見を交し、楽しみながらコミュニケーションスキルを養う		
		野外活動	自然と触れ合い、チームでの役割や協力することで、他者意識が芽生える		
〈人間関係・社会性〉 他者との関係を築く為の社会的スキルの支援	外出	目的地まで公共の交通機関を使用して出掛けることで、集団活動や公共マナーを学ぶ。			
	社会科見学	企業や作業所の職場を見学や体験することで、職場の雰囲気や仕事内容を学び、就労に対する関心を高める			
	職場見学・体験	保護者が抱えている悩みや困り事などを気軽に相談できる場面を提供する。			
家族支援		保護者参観	事業所で行っているプログラムや活動の様子を保護者の方に見学する。		
		懇談会	保護者同士の交流の機会を作り、日々困っている事などを共有できる場の提供をする。		
移行支援		進学・就職サポート	進学・就職に向けて面接や身だしなみ、自己分析など環境が大きく変わる際に適正な支援を行います。		
		福祉サービスの提供	計画相談や移動支援、居宅介護など将来的に必要な福祉サービスを紹介します。		
地域支援・地域連携		学校・関係機関連携	問題行動や障害特性に対して、保護者の要望で学校や関係機関とカンファレンスを行います。		
		地域行事の参加	近隣のお祭りや大学文化祭など地域で行われている行事に参加し、地域との交流や認知を高めている		
主な行事等		お花見・潮干狩り・交流会・お祭り・社会科見学・七夕・夏祭り・果物狩り・運動会・ハロウィンパーティー・食事作り 保護者参観・野外活動・クリスマスパーティー・餅つき・ボウリング大会・スケート・節分・卒業遠足・卒業お祝い会			
職員の質の向上		全体研修・グループ研修	職員の質の向上を目的に総合的な支援ができるよう学びの機会、経験や能力別に分けて適正の研修を提供。		